

総 会

2020年度定時総会を開催

2020年6月に[2020年定時総会]を開催しました。会員の繁忙や参集する時間と経費等にかかる負担の軽減を図ることに加え、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、2020年度の定時総会は、文化財建造物保存修理研究会会則第22条の2の規定に基づき、書面もしくは電子的方法にて開催しました。

6月18日(木)付けで定時総会の開催通知と議案書を正会員各位に送信し、6月29日(月)までに議決権行使書の提出を求めました。

審議事項は以下のとおりです。

- ・第1号議案：2019年度事業報告について
- ・第2号議案：2019年度収支決算報告について
- ・第3号議案：2020年度収支予算案について
- ・第4号議案：2020年度事業計画について

2020年4月1日現在の正会員数299名中、78名から議決権行使書の提出がありました。書面による議決権のなかったものについては、会長に一任するものとし、過半数以上の賛成を得て、いずれの議案も承認されました。

2019年度収支決算及び2020年度収支予算は本誌巻末にてご確認ください。



実施事業

研究会誌『文化財建造物研究／保存と修理』の刊行

2020年3月末日に、研究会誌『文化財建造物研究／保存と修理』Vol.5 [2020] を刊行しました。

第6回 研究発表会 中止

2020年11月14日(土)に、自由学園明日館(重要文化財)において、「第6回研究発表会」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、中止としました。

現場ワークショップ

「現場ワークショップ」は、実際の保存修理工事現場において修理工事の状況を見学し、具体的な事例を通じて文化財建造物の保存修理に関し意見交換を行うことにより、会員の調査研究の向上に資することを目的としています。

* 2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、開催を中止としました。

文化財建造物保存修理ワークショップ

「文化財建造物保存修理ワークショップ」は、文化財の修理技術や活用技術等に関する「文化財保存・復元展」(一般社団法人能率協会主催)の開催期間中に、保存修理事業

の実際の紹介を通じ、保存修理工事や活用計画等にかかる今日的かつ具体的な課題等について、来場者も交えた幅広い意見交換を行うものです。

歴史的建造物の修理にみる、いわゆる今日という伝統技術は、後世の修理の経験による蓄積や、その際の発見や知見によって成り立っており、現代の保存修理においても、それら伝統技術とともに当代の最新技術が応用されています。

* 2020年度は開催しませんでした。

その他

研究会ニュースの配信

研究会ニュース№24～№25を配信しました。

ホームページを新しくしました

2020年9月、研究会ホームページを一新しました。